

# チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也

～ 図が お かが や き 図ん ば る 学 校 困う え ん だ ん 「チー ム 北 川」 ～

## 異年齢の関わり ～ なかよし班活動 ～

本校では、1年生から6年生の子どもたちをそれぞれ10班に分けた「縦割り班」をつくり、掃除や遊び、遠足等で活用しています。本校では、「なかよし班」と呼んでいます。

当然、なかよし班は、異なる学年の子どもたちで構成される異年齢集団となります。なかよし班（縦割り班）には、こんなねらいがあります。

- ◆学年の異なる児童で構成することで、年齢の違いによるお互いの助け合いや年齢に応じた役割を経験的に学ぶことができる。例えば、高学年のリーダーシップを育てるとともに、上学年は下学年に対し思いやりの気持ちをもって接する、下学年は上学年を敬う気持ちをもって協力しようとする、社会性や協調性を育てる。
- ◆異年齢の友だちと関わり合う中で、一人一人が認められる場を保障し、自尊感情を育む。
- ◆集団の一員としての自覚を高め、協力してよりよい人間関係を築こうとする態度を育てる。

20日（水）昼休みのなかよし班遊びは、ハンカチ落としやドッジボール等々。各班のリーダーとなる6年生が考えて、班の仲間に遊び方をていねいに教えていました。おかげで、子どもたちと先生と一緒に、楽しく遊ぶことができました。

縦割り班活動に限らず、子どもたちは友だちと関わる中で成長していきます。いろいろなトラブルや失敗を繰り返しながら、その都度反省しながらいろいろなことを学んでいきます。子どもたちが、失敗を通して成長できるよう、私たち教職員は長い目で子どもたちを見守っていきたいと思っています。



### 【地域とともにある学校】

## ～ 2年生「みんなでさつまいもの苗を植えたよ！」 ～

21日（木）に、公民館や老人クラブの方と一緒にさつまいもの苗を植えました。はじめに、苗の植え方を指導していただき、みなさんと一緒に植えました。事前の草刈りや畦づくりなどの準備、そして当日の指導と、本当にお世話になりました。おかげで、2年生は大喜びでした。

子どもたちは、さつまいもの栽培を通して、植物が成長することの驚きや土の中から大きないもを掘りあげたときの感動や喜びを味わうことができます。子どもたちが自分たちで栽培して収穫したという達成感を味わう以外にも、植物に対する興味・関心をもたせ、食べ物大切に育てることに繋がります。

こうした貴重な体験ができるのも、公民館や老人クラブのみなさんが学校や子どもたちのためにと、協力してくださるからです。まさに、北川小学校は「地域とともにある学校」です。学校と一緒にあって、子どもたちのよりよい成長を願い、できることをしようと取り組んでくださる地域のみなさんに心より感謝申し上げます。



北川公民館に「チーム えがお」を置くコーナーができました！